

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0302017

政策目標	5 ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	24 効果的・効率的な行政経営	事業優先度	B	
単位施策	1 計画行政の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	公用車更新事業	見直し年度	平成24年度	
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	3 税財管理課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	共有車両整備数		#N/A	
事業目標	10台(車両更新4台、アンプ・スピーカー設置6台)	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加 住民協働	2	関係例規・法令名		
		関係個別計画名		

全体計画		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計 画 内 容	○共有車両購入 ライトバン1台、乗用車2台 軽トラック1台	ライトバン1台更新			乗用車2台更新 軽トラック1台更新	アンプ及びスピーカーの設置 6台
	○公用車音響設備整備 4台 アンプ及びスピーカーの設置					
計 画 事 業 費	事業費(千円)	11,550	2,000	0	0	8,550
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債 その他	0				
一般財源	11,550	2,000			8,550	1,000
実 績 事 業 費	事業費(千円)	11,000	1,720	0	0	8,187
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債 その他	0				
一般財源	11,000	1,720			8,187	1,093
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		トヨタプロボックスバンDX 1台購入		乗用車 2台更新 軽トラック 1台更新 8,187千円	アンプ及びスピーカーの設置 7台 1,093千円
			※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	1台		3台	6台(アンプ・スピーカー)
		年度達成率	86%	#DIV/0!	#DIV/0!	96%
	全体達成率	15%	15%	15%	86%	95%
	事業進捗状況	☆☆☆			☆☆☆☆	☆☆☆☆☆

事業名 公用車更新事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	淡路至尊
	評価者 作成者 職氏名	管財係長	花松賢一

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	公用車	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	アンプスピーカーの設置数								
【抱える課題やニーズは】	公用車の整備	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	有事等の際に対する町民周知用車両として活用する。	①	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>6台</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>7台</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>116.7%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	6台	実績値	7台	達成度	116.7%
目標年度	平成24年度										
目標値	6台										
実績値	7台										
達成度	116.7%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	公用車にスピーカー等を設置し、防災無線の周知とは別にきめ細やかな周知を行うことができる。	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	公用車用スピーカー購入	7台の公用車にスピーカー等を設置するため、入札を実施し購入設置を行った。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	公用車車両にスピーカー等を設置することにより、有事の際に町民周知用車両として活用できることから、必要と判断する。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	公用車が町民周知用車両として活用できることから、有効と判断する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	機種を選定等により事業費の抑制に努め、コストに見合った効果が得られていると判断する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
/課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

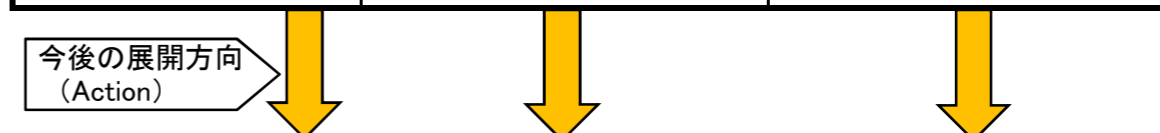
公平	判断の理由	公用車が町民周知用車両として活用され、全ての人が対象となるため、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
公用車にスピーカー等を設置したことにより、きめ細かな周知を行うことができる。		



継続/現状維持		
公用車の更新整備については、今後も効果的、効率的に事業を推進する必要がある。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止